

石田梅岩講舎跡地で、再び講義復活！

「石門心学を知ろう！」

石田梅岩って誰？ 知らない方でも「おもてなし」「もったいない」「思いやり」などの言葉は、今世界の人々にも望まれる言葉であることはご存知でしょう。

290年前の江戸中期この車屋町御池上る東側の地で、梅岩先生は石門心学の祖として初めて一般町民に「心の学び」を講義しました。「三つの徳の実践」の教えは日本人の心として今も受け継がれています。

今回ゆかりあるこの地に石碑が建ち、門川大作京都市長は「京都の誇り」と語られました。

地域の住民として先生の教えを再び学び、特に子供に対する教えは、いじめや不登校の改善に役立つものと思います。

ぜひお誘いあわせの上、ご参加ください。



令和元年6月19日石碑除幕式（静鉄ホテルプレジオ前）

日時 毎月第一金曜日 18:30~20:00 (HP会輔スケジュールでご確認ください)

場所 静鉄ホテルプレジオ 京都烏丸御池 一階

内容 石門心学の基礎知識、論語の素読

教材 「先哲石田梅岩の世界」清水正博著

講師 心学修正舎 理事 長野 享司

参加費 500円 (資料代)

講師ごあいさつ

このたび石門心学発祥の地であるご当地に於いて、再び心学の灯がともりました。しかも290年目の節目の年、ありがたいこととございます。目に見えない大きな力のお導きを感じざるを得ません。ご町内にお住いの方々はこの場所が心学の「聖地」であることをぜひ知っていただき、その妙味を味わっていただきたいと思ひます。

一般社団法人心学修正舎 理事 長野 享司



誰もがこころ穏やかに過ごせますように

石田梅岩講舎跡地で、再び講義復活！

今から 290 年前の享保 14 年 (1729)、京都この地この場所で一つの勉強会が始まりました。開いたのは石田梅岩という呉服屋の番頭さんをしていた人で、集った人々も近所の町人たちでした。その教えがやがて全国に波及し、教科書にも掲載されるようになった「石門心学」の濫觴（はじまり）です。

このたび当地に立つ「静鉄ホテルプレジオ」様のご好意により、この発祥の地で再び心学を学ぶ集いができる運びとなりました。290 年前ここに住み学んでいたご先祖様のお姿を偲びつつ、今の世に生きる私たちもご先祖様に恥じない生き方をしたいものであります。



令和元年 6 月 19 日石碑除幕式（静鉄ホテルプレジオ前）

日時 毎月第一金曜日 18：30～20：00 （HP会輔スケジュールでご確認ください）
場所 静鉄ホテルプレジオ 京都烏丸御池 一階
内容 石門心学の基礎知識、論語の素読
講師 心学修正舎 理事 長野 享司
参加費 500 円（資料代）

講師ごあいさつ

この度石門心学発祥の地である車屋町御池上の地に於いて、再び心学の灯がともりました。しかも 290 年目の節目の年、ありがたいこととございます。目に見えない大きな力のお導きを感じざるを得ません。ご町内にお住いの方々はこの場所が心学の「聖地」であることをぜひ知っていただき、その妙味を味わっていただきたいと思います。